

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成21年5月28日(2009.5.28)

【公表番号】特表2006-510693(P2006-510693A)

【公表日】平成18年3月30日(2006.3.30)

【年通号数】公開・登録公報2006-013

【出願番号】特願2004-561289(P2004-561289)

【国際特許分類】

C 07 C 263/20 (2006.01)

C 07 C 263/10 (2006.01)

C 07 C 265/14 (2006.01)

【F I】

C 07 C 263/20

C 07 C 263/10

C 07 C 265/14

【誤訳訂正書】

【提出日】平成21年4月8日(2009.4.8)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

反応装置中でのアミンとホスゲンとの反応、およびそれに続く反応混合物からのイソシアネートの分離、およびイソシアネートの精製によって、トリレンジイソシアネートを製造する方法であって、

イソシアネートの分離と精製を、5 ~ 50 mbar の頂部圧力と、120 ~ 170 の底部温度とを有する塔で行ない、且つ

塔を、気体および液体の向流で操作し、純粋イソシアネート流を、塔の側部取りだし口から液体または気体状態で取り出し、塔の底部での滞留時間が、底部で取り出される生成物に対して6時間以下であり、且つ、塔が直立分離壁を有している方法。

【請求項2】

塔からの底部生成物に含まれるイソシアネートを、別な装置において1 ~ 500 mbar の圧力で、且つ100 ~ 225 の温度で、第1塔に供給される流れに対して10質量%未満の濃度まで減少させる、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

単段階または多段階蒸留が塔の前に置かれる請求項1または請求項2に記載の方法。

【請求項4】

塔において予備蒸発または中間蒸発を行う請求項1 ~ 3のいずれかに記載の方法。

【請求項5】

フロースルー型蒸発装置を、塔に用いられる、予備蒸発および中間蒸発の蒸発装置として使用する、請求項4に記載の方法。

【請求項6】

塔が、シート金属充填、織物充填またはメッシュ充填によって充填されている請求項1 ~ 5のいずれかに記載の方法。

【請求項7】

塔底部の滞留時間が、底部で取り出された生成物に対して、6時間以下である、請求項

1 ~ 6 のいずれかに記載の方法。

【請求項 8】

反応混合物を、イソシアネートを分離除去するために、第1塔の底部へ供給する、請求項1~7のいずれかに記載の方法。